

◎子宮頸がん予防ワクチン接種の助成を

問 検診とワクチン接種を併用すれば予防できる唯一のがん。本市も子宮頸がん予防ワクチン接種費の公費助成をすべきと考えるが。

答 本市としては、国の方針にあわせて、平成23年度予算において、助成を前提にその内容を検討したい。

◎教室の暑さ対策として扇風機の導入を

問 暑さ対策は、猛暑による学習効率の低下、特に低学年児童の健康管理の面からも必須の課題である。今後、扇風機の導入をしていくのか。

答 教室内の室温や風通しの状況について十分調査を行い、小学校1・2年生を対象に扇風機の導入を進めていきたい。

◎「放課後児童クラブ」の拡充を

問 「クラブの学年を拡大して欲しい」と望む声があるがどうか。

答 基準では、対象年齢が概ね小学3年生までである。体の大きさ、遊びの内容の違いなど、異年齢児童と一緒に保育することは難しいことから、本市では、対象の拡大を4年生までとしている。



扇風機が設置されている袋井中学校の教室

◎新病院への公共交通アクセスは

問 新病院へは路線バスや自主運行バスの乗り入れが不可欠と思うが、見通しはあるか。

答 新病院建設事務組合事務局が袋井市・掛川市の調整を行い、運行手段・ルートを検討している。平成25年4月の開院に合わせ、新病院へのアクセスを確保していきたい。

◎「のびのび園庭グリーン事業」の拡充を

問 今年、園庭芝生化に取り組んだ市立幼稚園の3カ所では、順調に進んでいると聞く。私立の幼稚園への取り組みに助成はできないか。

答 私立の幼稚園・保育園の園庭芝生化への助成は、今後検討していきたい。

◎小中学校の社会見学での交通手段は

問 路線バスの撤退、便数の減少などで校外学習が難しくなっている。市のマイクロバスなどを活用できないか。

答 昨年度、市の公用バス2台で61回の利用があった。今後、新たに購入した「ふくろい宣伝隊」のマイクロバスも、各学校に活用を広げていく。



芝生化された若葉幼稚園園庭